

第17回 グルメ&ダイニングスタイルショー春 2015

首都圏への市場拡大に 2社がチャレンジ

2月4日～6日の3日間、東京ビッグサイトで、全国商工会連合会主催の商談会「グルメ&ダイニングスタイルショー」が開催されました。

本県からは「べっぴんさん品」登録している、はたはた鮎を看板商品に持つ食品製造販売業の(株)鈴木水産(白神八峰商工会)と創業2年目ながら自社ブランドの確立をめざす革製品製造販売業のキヤッスルファイブレザラー(株)(湖東3町商工会)の2社が

出展しました。

バイヤーから高評価を得た商品は、むらおこし特産品コンテストで全国連会長表彰を受賞した(株)鈴木水産の「ハタハタオイル漬け」で、出展者からは、「商談成約以外にも、日本酒と組み合わせた提案を受けるなど収穫が大きかった。」との声が聞かれました。

3日間の商談数は80件、成約数は見込み含め4件となり、今後の進展が期待されます。



消費税転嫁に関するご相談は商工会へ

多彩なメニューで商工会がサポートします

- ・経営改善のチャンス「窓口相談」「専門家派遣」
- ・経理の効率化「ネットde記帳」
- ・計画的な納税資金を確保「商工貯蓄共済」

< 2割の事業所において価格転嫁の困難な状況が続いている >

本会が実施している「消費税引き上げ後の経済状況調査」によると、価格転嫁の状況は12月期の71.7%と比較し改善はしているものの、未だ18.6%の事業所は価格転嫁の困難な状況が継続しています。

本会では、消費増税後初の決算・申告に向け、商工会では消費税に関する経営相談をはじめとした多彩なメニューで消費税対策を行っています。また、価格転嫁を拒む事態がないよう大企業と下請け企業との取引を監視・取締りを行う転嫁対策調査官(Gメン)と協力体制を図って転嫁拒否等の未然防止に努めています。

消費税転嫁に関することならお気軽にお近くの商工会へご相談ください。

消費税引き上げ後の経済状況調査

【価格転嫁ができていない事業所の割合】

	前 回	今 回	対 比
製 造 業	73.8%	90.5%	16.7%
建 設 業	85.7%	95.2%	9.5%
小 売 業	65.4%	77.8%	12.4%
サ ー ビ ス 業	61.9%	61.9%	0.0%
全 体	71.7%	81.3%	9.6%

【前月と比較し経営状況が悪化した事業所の割合】

	前 回	今 回	対 比
製 造 業	14.3%	16.7%	2.4%
建 設 業	9.5%	19.1%	9.6%
小 売 業	25.9%	38.3%	12.4%
サ ー ビ ス 業	33.3%	23.8%	-9.5%
全 体	20.8%	24.5%	3.7%

調査対象：県内商工会員165事業所 調査時期：毎月1～10日